



国土交通省 北陸地方整備局

神通川水系砂防事務所

記者発表資料取り扱い

平成 30 年 10 月 18 日

解 禁

防災啓発と観光振興のマッチング「飛驒の砂守ツアー」を企画開催 ～「SABOカード」「砂防ダムカレー」も初お披露目！～

官民の関係機関が連携し、普段立ち入れない砂防堰堤などを巡り土砂災害との闘いの歴史を学びながら、全国有数の観光地として発展し続ける奥飛騨の魅力を満喫できるツアー「飛驒の砂守ツアー」を企画・開催します！！

ツアー・+（プラス）

- 各コースそれぞれ工夫された「砂防ダムカレー」初お披露目！
- 初お披露目となる『SABOカード』をツアー参加者へ
プレゼント！

※「飛驒の砂守ツアー」の詳細は、別添チラシのとおり

※「砂守（すなもり）」とは、

家や道路などを壊し、人の命をうばう恐ろしい土砂災害から人命・財産を守るために事業を「砂防」と呼び、その工事に携わる人々を敬意を表して「砂守」と呼んでいます。

※「SABOカード」とは、

砂防設備の効果、魅力等をより広く、深く知っていただくため、情報発信ツールの一つとして配布する広報用のカード型パンフレットです。

詳細は別添資料のとおり

資料配付先

高山記者クラブ
建通新聞社

○問い合わせ先

北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所

TEL 0578-82-1220（代表）

副所長(技術) 吉村 明 (よしむら あきら) (内線 204)

調査課長 中山 真二 (なかやま しんじ) (内線 351)

〒506-1121 岐阜県飛騨市神岡町殿 1020-4

<http://www.hrr.mlit.go.jp/jintsu/>



安全・安心・発展を支え続ける

飛驒の砂守ツアーアー

砂守って?

家や道路などを壊し、人の命をうばう恐ろしい土砂災害から人命・財産を守るために事業を「砂防」と呼び、その工事に携わる人々を敬意を表して「砂守」と呼んでいます。

北アルプスの大自然の中、間近に見ることのない砂防堰堤などを巡り、地域住民・砂守の土砂災害との闘いの歴史を学びながら奥飛騨の魅力を体験できるツアーに参加してみませんか?

専門の案内人が
詳しく解説!
添乗員同行

最少催行人数 ※先着
5名様

ツアーオンに参加された方に
SABOカード
プレゼント!



EF0014 女性限定コース

砂守Aコース (飛騨市神岡町)

出発日 10/27土

旅行代金 ¥3,150 大人・小人同額

(昼食代・ガッタンゴー乗車運賃・保険代・諸税・諸経費等個人負担分として)
上記の旅行代金(個人負担分)以外の旅行代金については飛騨の砂守準備委員会で負担します。

定員 20名様

集合場所 古川駅前バス停(11:20集合 11:30出発)
道の駅 宙ドーム(12:00集合)

日本初?
砂防ダムカレー
の昼食

【行程】古川駅前バス停11:30発→道の駅 宙ドーム(昼食)→レールマウンテンバイク『ガッタンゴー』乗車→六郎谷砂防堰堤提見学→寺ナギ砂防堰堤工事現場見学→道の駅 宙ドーム(休憩・降車)→古川駅前バス停17:15頃着



EF0015

砂守Bコース (高山市奥飛騨温泉郷)

出発日 11/3土

旅行代金 ¥2,150 大人・小人同額

(昼食代・新穂高ロープウェイ乗車運賃・保険代・諸税・諸経費等個人負担分として)
上記の旅行代金(個人負担分)以外の旅行代金については飛騨の砂守準備委員会で負担します。

定員 20名様

集合場所

高山濃飛バスセンター(10:30集合 10:40出発)
平湯バスターミナル(11:20集合 11:30出発)

日本初?
砂防ダムカレー
の昼食

【行程】高山濃飛バスセンター10:40発→平湯バスターミナル11:30発→平湯大滝 滝谷流路工見学→アルプス街道平湯(昼食)→白谷工事現場見学(車窓)たから流路工→地獄平砂防堰堤提見学→奥飛騨さぼう塾見学(車窓)外ヶ谷→新穂高ロープウェイバックヤード見学・乗車→新穂高渓流保全工見学→平湯バスターミナル(休憩・降車)→高山濃飛バスセンター17:50頃着



※ツアーオンに参加された方にはアンケートにお答えいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

参加条件

- 1時間程度歩く体力のある方(見学先には急な上り坂や下り坂があります)。
- 砂守Aコース(飛騨市神岡町)はガッタンゴーをごく体力、身長140cm以上。

注意事項

- 安全のためヘルメットを用意いたしますが、動きやすい服装(長袖・長ズボン・帽子・リュックサック・登山靴または軽登山靴)でご参加ください。
- 未成年のみのツアー参加は不可です。
- 大雨の場合は中止。小雨の場合はコースを変更の可能性あり。



ご旅行条件(要約)

※お申込みの際に詳しい旅行条件をお渡ししますので、事前にご確認の上お申し込みください。

この旅行は濃飛乗合自動車(株)(以下「当社」といいます)が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます)を締結することになります。旅行契約の内容・条件は、パンフレット、別途お渡しする旅行条件書、出発前にお渡しする確定書面(最終旅行日程表)及び当社旅行業約款募集型企画旅行の部によります。

●申込みの方法と契約の時期

(1)旅行のお申込みは所定の申込書にご記入の上、申込金を添えてお申し込みください。当社が契約の締結を承諾し、申込金を受取るときに契約が成立します。電話、郵便、FAX等により予約いただいた場合は、当社が予約を承諾する旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込み手続きをお願いします。

(2)申込金は「旅行代金」又は「取消料」「違約料」の一部または全部として取り扱います。

●旅行代金のお支払い

(1)お申込みの際、お一人様につき個人負担分の20%の申込金をお支払いいただきます。

(2)残金は旅行開始日の前日からさかのぼって8日前にあたる日より前にお支払い下さい。8日前にあたる日以降にお申込みの場合は、申込日当日に全額お支払ください。

(3)ウェブ予約のお客様はオンライン決済をご利用いただけます。

●特別補償/お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故によって身体または手荷物上に被った一

定の損害について、あらかじめ定める額の補償金及び見舞金を支払います。

- 旅程保証／当社は当パンフレットに記載した契約内容のうち、当社旅行業約款(募集型企画旅行の部第29条別表左欄)に掲げる重要な変更が生じた場合は同条に定めるところによる変更補償金をお支払います。
- 基準日／この旅行代金は30年10月1日現在の運賃・料金を基準としております。
- 取消料／(1)お客様はいつでも次による取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。
(2)取消料規定料金(お取消しのお申し出は当社の営業日、営業時間内にお受けいたします。(年中無休9:00~17:00))

10~8日前まで	7~2日前まで	前日	当日	旅行開始後の解除/無連絡不参加
無料	30%	40%	50%	100%

【旅行企画・実施】濃飛乗合自動車株式会社

岐阜県知事登録旅行業第2-297号 (一社)日本旅行業協会協力会員
〒506-0026 高山市花里町6-64
総合旅行業務取扱管理者 長瀬 陽子

お問合せ、ご予約は

(受付時間9:00~18:00)

濃飛バス ツアーデスク Tel.0577-33-0131

<https://www.nouhibus.co.jp> 濃飛バス 検索

2018.10

企画運営協力:飛騨の砂守ツアーアー準備委員会

国土交通省 神通川水系砂防事務所、岐阜県古川土木事務所、飛騨市、高山市、NPO神通砂防、NPO神岡・町づくりネットワーク、飛騨山脈ジオパーク推進協議会、神岡鉱業(株)、神岡商工会議所、奥飛騨温泉郷観光協会、奥飛騨観光開発(株)、濃飛乗合自動車(株)、神岡街歩きガイド

これまで地域の安全・安心・発展を支え続けている神通川流域における砂防設備に关心を持っていただき、土砂災害防止と砂防事業に対する理解をより深めていただくことを目的として、初めて神通川水系砂防事務所管内の砂防設備を紹介した『SABOカード』を製作しました。

◆今回製作したカードは、以下の4種類です。

- ・白谷砂防堰堤群(岐阜県高山市奥飛騨温泉郷)
- ・地獄平砂防堰堤(岐阜県高山市奥飛騨温泉郷)
- ・日影第1号砂防堰堤(岐阜県高山市奥飛騨温泉郷)
- ・六郎谷砂防堰堤群(岐阜県飛騨市神岡町)

◆カードの体裁

平成28年10月に北陸地方整備局立山砂防事務所が先駆けて製作された「SABO」カードに準じて製作しています。

表面には砂防施設の写真、裏面には砂防設備の形式、諸元や建設したときの技術といった基本情報本格的な情報からちょっとマニアックな情報までを限られた紙面に凝縮して記載しています。

凝縮背景色の茶色は、木や土、大地といった自然を感じさせる色であり、また、伝統や歴史を感じさせる色とされています。

砂防事業は、先人の知恵と努力により當々と人々の生活を守り続けてきた伝統・歴史を継承するとともに、自然と共生・融合した事業を目指しており、茶色はそのイメージを表しています。

じごくだいらさぼうえんてい

◆地獄平砂防堰堤

(岐阜県高山市奥飛騨温泉郷) 2005年完成



SABO-DATA

所在地：岐阜県高山市奥飛騨温泉郷神坂（旧上宝村）
河川名：神通川水系高原川右支蒲田川
形 式：大暗渠
構 造：重力式コンクリート
材 料：内部／コンクリート及び現地で発生した土砂とセメントの混 合物
表面／石材から作成された残存型捨石使用
堰堤長：166.8m 堤 高：14.5m
管理者：国土交通省
着工／完成：1999／2005
<http://www.hrr.mlit.go.jp/jintsu/>

基本情報

蒲田川の中でも川幅が広く、牛ヶ瀬川の勾配が緩いため、大暗渠砂防堰堤として計画されました。
中小洪水時や平常時に、土砂は暗渠を通して下流に流れていますが、大洪水時や、火山焼岳の噴火に伴う土砂流出時には調整をします。

こだわり

大暗渠砂防堰堤である、全国でも珍しい形式の砂防堰堤です。平常時は土砂を下流に供給するとともに、水生生物の生活を妨げない自然環境を考慮した砂防堰堤です。
また、堤体の一部には建設の際に現地で発生した土砂とセメントを混ぜて再利用するCSG工法を採用しています。